

令和6年第1回定例会 賛成討論

2024年3月21日

会派 みらい 久野 勇

議長のお許しを頂きましたので、会派みらいを代表いたしまして、「議案第5号令和6年度武豊町一般会計予算」について原案に賛成の立場から討論するものであります。

景気は緩やかに回復する中、本町の歳入の根幹をなす町税は、臨海部企業の固定資産税により、大きく増収となりましたが、この増収を有効に活用し、全体にわたり各種の施策が具体的に進められようとしている事が読み取れます。

一般会計予算総額は、過去最大規模の、183億5,600万円の予算編成となっています。

歳入では特に、町債は、大規模事業の推進のため、毎年の財政負担を平準化するため、適債事業について、13億40万円借入れを行う予算となっています。

歳出の主なものにつきまして、

小学校・中学校施設の修繕料の増額、

扶助費では、介護訓練等給付費、障害児通所給付費の増額などがあります。

東大高保育園・あおぞら園整備工事、総合体育館施設営繕工事の増額が予算化され、富貴児童クラブ施設整備事業、資源回収エコステーション整備事業などの大型事業につきましても、予算化されています。

総務費は、庁舎建設基金積立金の増加等により、増額であります。

消防費では、知多中部広域事務組合負担金は減額であります。

また、防災交通課の所管の、バスロケーションシステム及び交通系ICカード対応車載器の導入が予算化されています。

予算編成にあたり、「第6次武豊町総合計画」に掲げるまちの将来像「心つなぎみんなでつくるスマイルタウン」の実現に向け、各分野で掲げた施策遂行のため、適切に予算配分されています。

特に本年度は町制70周年を迎えるにあたり、「記念事業予算」が計上され、原付自転車用ご当地ナンバープレートの製作事業、地球温暖化対策講演会開催、ふれあい山車まつりの開催、衣浦みなとまつり花火大会、等が予算化されています。

地域の「絆」施策に係る予算も引き続き計上されております。

各区への事務委託料の増額、地域活動助成の増額、子ども会活動支援、ゴミ減量啓発事業なども盛り込まれています。

防災対策関係の事業は、南海トラフ地震等の災害への対応や新型コロナウイルス等の感染症拡大防止を引き続き実施するとともに、公共施設の耐震対策、地域防災組織の充実のほか、防犯・交通安全対策などが予算計上されています。

福祉では障害者自立支援給付費、子育てでは児童クラブ運営費、あおぞら園運営費など、教育といった分野の施策につきましても、スクールアシスタント、生活支援員、スクールソーシャルワーカー、スクールサポーター等の配置が予算計上されています。

また、ゼロカーボンシティを目指す取り組みとしては、住宅用地球温暖化対策に対する補助継続、公共施設へも再生可能エネルギーの導入も盛り込まれています。

令和6年度予算は緩やかな景気回復の中、物価高騰を見据え、社会状況を見極め、中長期財政計画を精査しながら持続可能な財政運営のもと、将来を見据えた積極的な予算編成が読み取れます。

施策・事業を確実に推進する事により、これからの町の発展に繋がる予算であると判断致しました。

以上、議案第5号 令和6年度武豊町一般会計予算について賛成の立場から意見を述べさせて頂きました。

議員各位の賛同を賜りますようお願い申し上げまして、会派みらいの賛成討論とさせて頂きます。宜しくお願いします。